

政策分野 / 担当部署	具体的な施策	目的	平成29年度 取り組み状況
ひとの育成	総合政策課 1-1 中学生と高校生の地方創生参画推進事業	地域と市内の高校（志摩高校及び水産高校）のつながりを強化して、地域を知る機会と地域で活躍する機会を在校生に提供するとともに、地域が高校について知る機会も創出することで、地域の高校の魅力を向上させ、卒業しても地域のために何かをしたいと想ってくれる若者を育てる。	【中学生】東海中学校にて「中学生未来づくり教室」実施（10/4） ゲストティーチャー：牧谷拓氏 年度内にもう一校実施に向け、調整 【高校生】高校生アンケートの準備（三重県南部地域活性化局との連携を視野）
	介護・総合相談支援課 1-2 介護予防ボランティアでポイント事業	世代を超えた交流や地域とのつながりがもてる活動を地域支援事業に加えることで、自ら介護予防をしながら健康寿命を延ばす高齢者だけでなく、介護に関して広く関心をもつ市民を育成する。	ボランティア登録者数：253人（10/2現在） 受入事業者数：67事業所（前年度より5事業所増加） PR等により周知を強化
	総合政策課 1-3 がんばる市民を応援する事業	意欲的に技術や能力を高めようという市民を支援して、市民のパフォーマンスを向上させるとともに、そうした人材のネットワークを構築する。	問い合わせがあるが、現時点で申請なし チラシ作成、周知強化 市が指定する資格の見直し作業を実施予定
	総合政策課 1-4 地域とのつながりによる県立高校の魅力向上事業	地域と市内の高校（志摩高校及び水産高校）のつながりを強化して、地域を知る機会と地域で活躍する機会を在校生に提供するとともに、地域が高校について知る機会も創出することで、地域の高校の魅力を向上させ、卒業しても地域のために何かをしたいと想ってくれる若者を育てる。	定期的な協議を実施（5/30、6/29、7/12、8/29、9/27、10/13、11/17（予定）） 各種取り組み（水高：市役所水槽設置、カツオ解体ショー、カツオのハムお披露目、フードグランプリ出場 志摩高：モリ京シャッターペインティング 等） 第2回県立高校フェスタ（11/3 志摩市商工会館）
	健康推進課 1-5 二十歳からの健康貯蓄事業	健康に対する意識が比較的低い傾向にある20代と30代を対象に、集団健診の機会を提供することで、健康づくりの大切さを認識し、自ら重症化を予防することを心がける健康的な生産年齢世代を育成する。	7月に2日間（7/1、7/3）実施 260人弱が受診 30代のニーズが高く、募集後1週間程度で定員に到達
	総合政策課 1-6 心豊かな暮らしを育む人材育成事業	志摩の自然や風土に根差した志摩ならではの心豊かな暮らし方を考案し、それらを実現させるとともに、もって持続可能な社会の構築に寄与することを目的とする。	【市民WS】波切地区 木育ワークショップの開催（全4回 5/3、8/6、8/8、11/23（予定）） バックキャスト思考による地域活性化策の検討（4/25、5/19、6/2、7/18、9/20、11/6） 【職員WS】昨年度、検討したライフデザインを具体化するためのWSを開催・企画の検討（7/7、9/20、9/26、10/19） ライフデザインコンテスト応募 【ものづくりWS】市内事業者（3者）とJST-RISTEX協力企業1社との間でバックキャスト思考による新商品・サービスの開発のための検討（6/2、8/9、10/19）
ひとの確保	総合政策課 2-1 若者の希望を叶える志摩づくり事業	志摩市の若者と共に若者を確保するための施策を検討し、検討結果を市の施策に反映させることを通じて、若者の希望が叶うまちづくりを推進する。	昨年度の提案を具体化するための企画を作成（8/29、9/13、9/19、9/27、10/5、10/10、10/26） 「らぶ♥ぼら ~ Love & Volunteer ~ プロジェクト」 （子どもたちに“地域の素晴らしさ”を伝える要素をプラスした、今までにないスタイルの婚活イベントの開催） 実行委員会×市で実施予定 本年度、WSメンバーで実施する取り組みの検討 SNSでの効果的な情報発信のための勉強会の開催
	総合政策課 2-2 若い女性が暮らしやすい志摩づくり事業	若い女性にとって住みやすい、働きやすい地域にするための施策を女性と共に検討し、検討結果を市の施策に反映させることを通じて、若い女性が暮らしやすいまちづくりを推進する。	昨年度の提言書の内容を踏まえ、取り組みを検討（9/15、10/12、10/24、11/16（予定）） 市内の女性が志摩での暮らしやすさ、働きやすさをどのように考えているのかアンケートを実施するとともに、事業所へのインタビューを実施できないか検討 これらの取り組みを広報等で周知できるよう検討
	総合政策課 2-3 移住しやすい志摩づくり事業	志摩市に移住した人たちと共に志摩市の移住しやすさや移住に伴う苦労についてとりまとめ、その結果を市の施策に反映させて移住しやすいまちづくりを推進するとともに、多様な移住者のつながりを築く。	移住者たちによるWSを実施（6/19、8/21、9/26、10/24） 移住ガイドブックの作成 移住希望者のための問い合わせフォーム、相談体制構築についての検討 移住相談会の開催（大阪：2回、東京：1回）
	水産課 2-4 水産業の担い手受け入れ推進事業	志摩市内にある漁業集落に若者を受け入れる雰囲気醸成するとともに、新たに漁業に従事しようとする若者を支援して、各地域における漁業者を増やす。	地域おこし協力隊の募集（的矢地区 カキ養殖） 1人採用
	総合政策課 2-5 IJU（移住）ターン促進のための奨学金返済補助事業	奨学金を受けて大学等に進学し、卒業した若者の奨学金返済額の一部を補助することで、志摩市への若者の移住、定住を促進する。	要綱に基づき、奨学金の一部を補助 13人 1,531,000円の補助実績
	総合政策課 2-6 若者の集いと出会いの支援事業	志摩市に若者が集まるイベントを支援することで、若者の出会いや地域の魅力を若者が再発見する機会の創出を促す。	4事業 800,000円（各200,000円）の補助金交付決定 （七夕祭り：7/8、浜島の夜店：8/19、 TOKOWAKA Biker's MTG：10/15・16、しまコン：11/12） 11月広報で1事業追加募集
	都市計画課 2-7 家主と移住者のためのリノベーションによる空き家活用等事業	志摩市内の空き家のリノベーションを推進し空き家の活用を図るとともに、リフォームにも助成し移住者を増やす。	【リノベーション】県内分：1件 県外分：1件 【リフォーム】1件の実績あり
	総合政策課 2-8 若者世代の移住促進事業	若者または中学校卒業前の子どもをもつ世帯の移住を促進し、若者世代を中心に社会減を抑制する。	要綱に基づき、若者・子育て世帯に対し、家賃補助 9件 384,000円の補助実績（前区分）
	農林課 2-9 農業の担い手受け入れ推進事業	志摩市内で新たに農業に従事する人を増やすとともに、農業を伝える人材を育成することで、農産物の生産量を増やし、持続可能な農業の確立を図ることを目的とする。	地域おこし協力隊の募集（神明・国府地区でのきんこ、いちごの栽培） 再募集で2名応募あり
まちの発見	市長公室 3-1 志摩市ホームページの魅力向上事業	志摩市のホームページ運営において、市民や志摩市と交流のある市外の人々の協力を得て、志摩市の魅力を発信するとともに掲載内容の面白さを追求し、志摩市に興味を持ってもらえる人々を増やす。	投稿コーナー「撮っておき志摩」開始 「クックパッド志摩市公式キッチン」開設
	総合政策課 3-2 きらり志摩びと紹介番組放送事業	志摩市のあらゆる分野で元気に頑張っている市民やその分野に精通している市民を、広く市民に紹介するとともに、紹介した人との人材ネットワークを構築する。	3本収録 「小堀明宏（組子細工）」「安乗中文楽クラブ（人形芝居）」 「横内亮太（フットサル）」
	総合政策課 3-3 志摩びと結ぶ志摩市広報事業	「広報しま」を活用し、様々な分野で活躍する市民の存在を広く市民に紹介するとともに、リレー方式で紹介していくことで、活躍する市民のつながりを豊かにする。	リレー方式にて毎月取材し、広報しまに掲載（6人） （仲井伸豊、中原秀信、畑里佳、羽根麻紀、山路浩一、劔山陽一郎）
	総合政策課 3-4 地域の資源を活用するためのプラットフォーム創出事業	様々な知識、経験、技術及びアイデアを有する市内の人や団体が連携できる場（プラットフォーム）を創出することで、地域の再発見と地域の資源を生かす市民の協働を促す。	市内関係機関との調整 市外企業との相談機会の創出
	農林課 3-5 農産物の生産実態把握事業	市内で生産される農産物について、産品別の生産量と生産額を把握するとともに、販売場所、流通経路等も把握する。	農協、直売所への聞き取り調査検討

政策分野 / 担当部署	具体的な施策	目的	平成29年度 取り組み状況	
ついの強化	総合政策課 4-1	ふるさと応援寄附推進事業	「ふるさと納税」の仕組みを活用して、志摩市内の事業者の生産品の販路拡大や志摩市を訪れる機会の創出を行うことで地域経済の活性化を図るとともに、消費者ニーズを踏まえた商品開発やサービスの向上を促す。	返礼割合見直し・返礼品入れ替え、返礼品協力事業者公募 楽天とふるさと納税サイト利用にかかる契約締結 三重県南部地域13市町による都市圏でのPR活動への参加(3回)
	農林課 水産課 4-2	生産物の販路拡大による農林水産業活性化事業	都市部や観光客のニーズに応じた生産物の販路を検討し、消費者を意識する生産者を育成することで、生産者の利益を高める販路の拡大を推進して、農林水産業を活性化させる。	平成30年産のアカモク需要調査実施 新たな農水産物の販路拡大検討
	農林課 4-3	農業生産者の強化と育成事業	効率的な農作物の栽培を支援することで、農業生産者の安定的な収益確保、就農者の増加、地産地消の推進を図る。	ビニールハウス新設補助 2件
	水産課 4-4	新たな漁業者を受け入れる漁港整備事業	漁業従事者が増加している地区の漁港を改良し、漁船の係留箇所を確保することで、水産業の振興を図る。	甲賀漁港改良工事施工中 本年度終了
	観光商工課 4-5	外国人観光客誘致推進事業	伊勢志摩地域としての観光拠点づくりを広域連携で推進するとともに、志摩市内における外国人観光客受け入れ環境の強化を図ることで、外国人観光客の多様化と増加を促し、地域の観光関連産業を成長させる。	外国人観光客おもてなし推進補助金 随時受付 10件 1,931,000円 の申請あり 外国人ライターによる情報発信事業の実施
	総合政策課 農林課 水産課 観光商工課 4-6	地域をめぐる観光消費拡大事業	主に観光客向けに販売、提供されているものの域内調達率を上げるとともに、観光客の市内の周遊性を高めることで、観光消費額を上げて地域に残るお金を増やす。	調査結果を活用し、関係部署と連携をとり振興策を検討
	水産課 4-7	未利用資源を活用した漁業振興事業	生業としての漁業の魅力さをさらに高めるため、地域としての流通頻度の低い、または未利用となっている水産物(以下、「未利用資源」という)を活用した資源管理型の漁業の可能性を検討し、試行を通じて漁業を振興する。	多獲性の低価格魚(イワシ、サバ、アジ、サザエ等)での検討 サザエなどを使用したレシピ(カレー)の試作
	総合政策課 4-8	中小企業者等のための商談会等出展支援事業	志摩市内の中小企業者等による販路の拡大や新しいニーズに応じた商品開発等を促進することを目的とする。	2件申請あり 今後も活用の見通しがあるため、商工会等関係団体と連携し、周知に努める
ついの創出	総合政策課 5-1	地域の仕事カケモチ型就業推進事業	志摩市ならではの仕事に複数従事することで、一年を通じて安定した収入が得られるような働き方の検討と試行を通じて、雇用の創出と産業振興を図る。	漁協、農協、真珠組合からヒアリング実施 実施に向け検討中
	総合政策課 5-2	志摩市を元気にする創業及び事業拡大支援事業	業種にこだわらず志摩市の活性化に資する事業を志摩市でおこそうとする主体や事業を拡大しようとする主体を、創業や事業拡大のための資金調達に関わる多様な主体と共に支援することで、創業や事業拡大を促して地域に仕事を創出する。	相談:14件(7月末) エントリーシート提出:9件 申請:4件 想定以上の問い合わせあり 制度設計を見直し、次年度は予算も増やし進めていくよう検討
	総合政策課 5-3	鵜方駅周辺の賑わい復活事業	市内で最も乗降者数の多い鵜方駅周辺の空き店舗を活用した創業支援を実施して、駅周辺に賑やかさを取り戻すと同時に、駅周辺を周遊する市民と観光客の数を増やして、仕事と雇用を創出する。	鵜方駅前の賑わいを取り戻すため、鵜方駅前振興会主催により7/29、8/5、8/12の3週連続で「鵜方駅前ちびっ子祭り」を開催
	総合政策課 5-4	志摩市におけるガイド業の創出事業	ガイド業という事業に対する関係者の理解を深め、志摩市の多様な自然や文化、地域ごとの街並みや暮らしなどを題材にした有償のツアーを実施する機会を設けて、ガイド業という事業の創出を促す。	(有)オズ(海島遊民くらぶ)に業務委託 13名の受講者 全8回の講座 これまでに6回実施(6/6、6/20、7/18、9/19、10/3、11/6) 11/6 浜島町浜島にてガイドツアーを実施 (受講生、職員・スタッフ:12人 一般参加者:11人)
	総合政策課 5-5	高齢者と障がい者とその家族等のための観光サービス創出事業	健康面に不安を抱いている高齢者や障がい者とその家族が、安心して観光できるサービスを、異業種間の連携を促すことを通じて、地域に構築する。	伊勢志摩バリアフリーツアーセンターへ協力依頼(10/16) (総合政策課 観光商工課) バリアフリー補助制度の創設に向け、検討 ツアーセンターからアドバイス等をいただけるよう依頼
	農林課 水産課 5-6	6次産業化推進事業	生産者による生産量の増加、加工業者による商品開発及び販売業者による多様な販路の構築を支援することで、志摩市の農林水産物を活用した6次産業化を推進する。	きんこ塾の開催(準人芋の生産、講義等) 今後、新たな農林水産物を活用した6次産業化が進められないか検討 企業版ふるさと納税(地域再生計画認定分)の活用準備
まちの形成	環境課 6-1	伊勢志摩国立公園の魅力向上事業	伊勢志摩国立公園における美化運動、景観形成、自然公園施設の維持管理等を実施し、市民の環境意識の向上を図り、国立公園に暮らすという市民意識を高めるとともに、訪れる人も気持ちよく楽しめる環境のまちづくりを進める。	12月に横山にて、「志摩をぐるっとテクトトレッキング」を実施予定 環境省と協議
	総合政策課 観光商工課 6-2	賢島の魅力発信力向上事業	賢島に関わる事業者の連携と創意工夫を促し、観光客のニーズと地域の特性を踏まえながら志摩の魅力を発信する拠点としての賢島の役割の強化を図る。	10/16 賢島塾メンバーと今後について協議 地域住民との協働のもと、賢島周辺のマップ作成ができないか検討
	総合政策課 6-3	地域の特色を生かしたスポーツのまちづくり事業	市内各地域において、各地域の特色を生かせるスポーツの振興を通じて、市民と観光客の双方がスポーツを楽しめるまちづくりを推進する。	スポーツ観光推進事業補助制度を運用 各種スポーツイベントに助成
	総合政策課 6-4	地域の魅力を見つけて生かす観光まちづくり事業	自然景観、歴史文化、街並み、日々の暮らし、人のつながり、地元ならではの食、古くからの生業など日常的な物事や当たり前のことを地域の観光資源として生かせる地域づくりを推進する。	志摩町和具地区にてWSを1回開催 昨年度「カツオ餃子」による取り組みを検討していたため、継続して進めていく
	地域福祉課 6-5	生活拠点づくり事業	少子化と高齢化が進行する市内各地区において、住民と共に地区の現状やニーズを把握し、地区の課題を住民が主体となって解決できる仕組みを検討し、その実施の具体化を支援する。	本年度は、志摩町間崎地区「もやい」と志摩町和具地区「前島庵」にて実施 市内各地区に生活支援コーディネーター(6人)があり、その職員を中心に地域のニーズを把握し、今後の取り組みに繋げていく
	総合政策課 6-6	これからの志摩市の地域交通検討事業	人口減少、高齢化率の上昇、外国人観光客等の増加など今後想定される志摩市の社会状況下において、市内各地域と駅、病院、学校、商業施設、観光スポットなどの拠点を結ぶ有効な地域交通のあり方を描く。	地域公共交通網形成計画策定の予算計上(9月議会) 浜島町浜島地区での電気自動車による実証実験(H30.1~)
	保険年金課 6-7	子どもの医療費がかからないまちづくり事業	0歳児から中学生までの入院及び通院にかかる医療費を無償化することで、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図り、子育てしやすい環境を整備する。	9月末まで 医療費助成額 9,491,893円
	総合政策課 6-8	市民や民間事業者による地域をおこすまちづくり支援事業	地域の特性を生かした地域振興に資する市民や民間事業者が主体となったまちづくり事業を促進することを目的とする。	1件申請あり 評価委員会開催予定